

横浜BUNTAI + ホテルコメント横浜関内が 2024年度のグッドデザイン賞を受賞しました

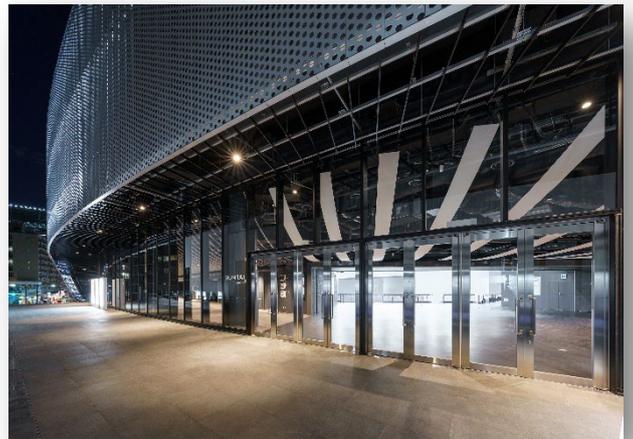
令和6年4月1日に開館した横浜BUNTAI（中区不老町2丁目7番地1）および隣接するホテルコメント横浜関内（中区不老町2丁目7番地2）が、このたび、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」であるグッドデザイン賞（2024年度）を受賞しましたのでお知らせします。

1 受賞対象

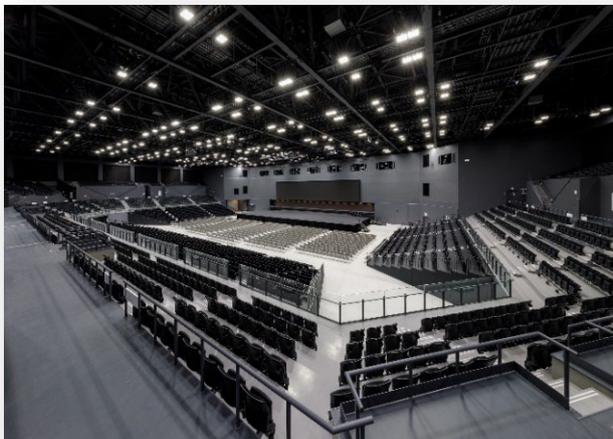
横浜BUNTAI + ホテルコメント横浜関内



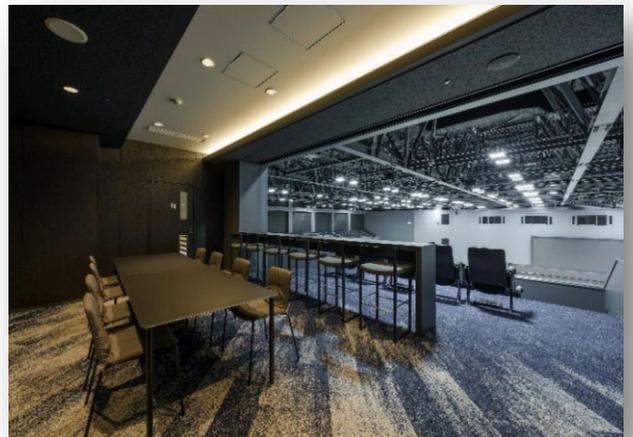
▲施設外観（右側がホテルコメント横浜関内）



▲施設外観（エントランス）



▲アリーナ



▲BOX観覧席

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 受賞企業

横浜市／株式会社 YOKOHAMA 文体／株式会社梓設計／株式会社アーキボックス／大成建設株式会社／スターツコーポレーション株式会社／スターツ CAM 株式会社／株式会社トサケン

3 評価ポイント（評価者によるコメント）

「船の帆をイメージした流線形のフォルムが、前面道路を対し、シンボリックでもあり、引き込むようでもあるファサードとして作られ、アリーナがもたらす大ボリュームが街に突然現れる感じを和らげているのが素晴らしい。隣り合うホテルとの一体性も良い。アリーナは様々なシーンの演出に対応できる作りになっており、スポーツから音楽イベントまで様々なコンテンツと一体になった演出を生み出す工夫があり、これからのアリーナ像として評価した。」

4 グッドデザイン賞について

デザインによって私たちの暮らしや社会をよりよくしていくための活動であり、製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなど、私たちを取りまくさまざまなものごとに贈られます。

【参考】横浜文化体育館再整備事業について

関内駅周辺地区のまちづくりにおける核施設のひとつとして、老朽化した旧横浜文化体育館、及び隣接地である旧横浜総合高校敷地の土地を活用し、メインアリーナとサブアリーナの2つのアリーナを持つ施設として再整備することで、国際大会を含む大規模スポーツ大会の誘致、開催や、市民スポーツをはじめとする市民活動の拠点機能を拡充することを目的とした事業であり、令和2年7月にサブアリーナである横浜武道館が、令和6年4月にメインアリーナである横浜BUNTAIが、それぞれ開館しました。

また隣接地に建設された民間収益施設、ホテルコメント横浜関内も、横浜BUNTAIと同じ令和6年4月に開業しています。

お問合せ先

【全体について】にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課担当課長 平野 直人 Tel 045-671-4445
【施設について】株式会社YOKOHAMA文体 代表取締役 浅原 誠治 Tel 045-663-8050



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

